

ムマイスギの特性である

ふくじようせい

伏条性で更新した林分

かるおか

軽岡スギ遺伝資源希少個体群保護林

設定目的

林内の一部に群生する当該地固有の希少樹種であるムマイスギを保存し、主要林業樹種としての林木遺伝資源としています。

ムマイスギには、枝や幹が地面についた部分から根を出して成長する伏条性^{ふくじようせい}が強いという特性があります。

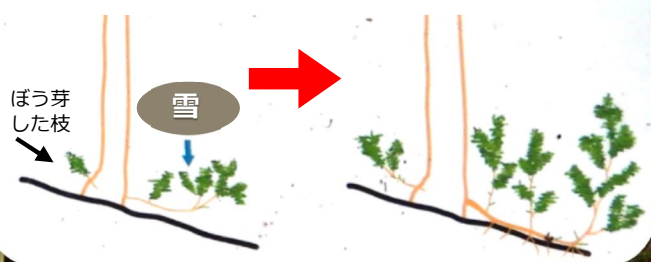
地況・林況

90年ほど前の皆伐跡地に、ムマイスギの特性である伏条性により更新し、現在の林分が成立したと推定されています。

所在地
岐阜県高山市



伏条更新のイメージ



国有林野には、世界自然遺産を始めとする原生的な森林生態系を有する森林や、希少な野生生物の生育・生息の場となっている森林が多く残されています。

国有林野事業では、1915年(大正4年)以降、こうした貴重な森林を「保護林」として設定し、森林や野生生物等の状況変化に関する定期的なモニタリング調査を実施して、森林の厳格な保護・管理を行っています。



お問い合わせ先：計画保全部計画課 ダイアルイン：026-236-2612

※詳細は、コードを読み込んでください。